保 証 書（持込修理）

本書は、本書記載内容（下記規定）で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品　番	DRY-FH51	
S/No.		
お買い上げ日	年　月　日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保 証 期 間	お買い上げの日から1年	
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL（　　）
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

プロダクトキー

株式会社ユピテル
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1650-B

YUPITERU

カメラー体型ドライブレコーダー

DRY-FH51

取扱説明書

12V車専用

このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、付属品のmicroSDカードに最大約170分の動画を常時録画します。

■目　次

安全上のご注意

つづく

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

- ⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- 🚫 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
- ☛ この記号は、関連するページを示します。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠警告

- ❗ 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。
- ❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- 🚫 サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- 🚫 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- 🚫 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。
- 🚫 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。
  - ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
  - ・湿気やほこり、油煙の多い所
  - ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⚠注意

- 🚫 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。
- 🚫 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 🚫 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。
- 🚫 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。
- 🚫 ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
- 🚫 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
- ⚠ 本機は精密機械です。静電気/電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

⚠警告

- ❗ 取り付けは、フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- ❗ 手動記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作してください。
- 🚫 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

⚠注意

- ❗ カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。乾いた布などでふくとキズの原因となります。

⚠警告

- ❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- 🚫 エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
  万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⚠注意

- ❗ 取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❗ 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。
- ❗ 運転中に画面等を注視しないでください。前方不注意による事故の原因になります。

走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。このような行為は道路交通法第71条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

● 電源コードについて

⚠ 警告

電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。

指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

⚠ 注意

エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。

シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。

● microSDカードについて

⚠ 警告

microSDカードの出し入れは、本機の電源がONになっていないことを確認して行ってください。

microSDカードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

使用上のご注意

つづく

●本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
●本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- 本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- 本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- 本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- 録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- 運転者は走行中に録画ランプ等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ録画をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。

■ 取り付けに関する注意

- 本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- 他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を与えたり、受けたりすることがあります。

■ シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属品をご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しいヒューズ（2A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 液晶パネル部に関する注意

- 表示部を強く押したりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- 周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ パソコンでの読み出しに関する注意

- 本機を直接パソコンに接続しないでください。記録ファイルをパソコンで再生する際は、必ず本機から microSD カードを取り出して、microSD カードをパソコンに接続してください。

■ microSD カードに関する注意

・microSDカードリーダーライターは、使用のmicroSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないmicroSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みが、できなくなる可能性があります。
・microSDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。
本機の動作中にmicroSDカードの取り出しや挿入を行うと、microSDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
・microSDカードはNAND型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1 ～ 2 週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
・microSDカードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合やmicroSDカードエラーになり使用できない場合があります。
・重要な記録データは、パソコンに保存やDVDなど別媒体での保管をお勧めします。
・microSDカードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

■ GPS 測位に関する注意

・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。

本書をお読みいただくにあたって

実際にご利用いただく流れに沿って内容を構成しています。

各部の名称と働き

正面

レンズ

ブラケット

ナット

DCジャック（DC5V）
付属品のシガープラグコードを接続します。
（☛ 13 ページ）

GPSアンテナ部
GPS衛星からの電波を受信します。

マイク
周囲の音を収集します。

スピーカー
記録ファイル再生時に記録音声を再生します。

背面

操作ボタン
本機の操作・設定などを行います。

microSDカード挿入口
付属品のmicroSDカードを挿入します。
（☛ 12 ページ）

記録ボタン
ワンタッチで上書き禁止ファイルを作成（静止画モード時は撮影）します。（☛ 16 ページ）

電源ランプ（緑）
電源がONになると点灯します。（☛ 14 ページ）

録画ランプ（赤）
録画時に点灯します。（☛ 14 ページ）

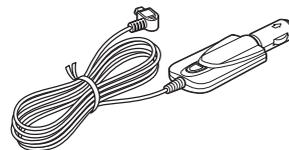
GPSランプ（青）
GPSを測位すると点灯します。（☛ 14 ページ）

2.5インチ フルカラーTFT液晶ディスプレイ
各設定画面を表示したり、記録中の映像や、記録後の映像を確認できます。

シリアルナンバー
製造番号が印刷されています。

付属品

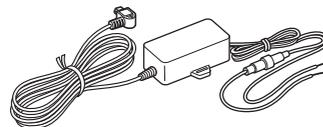
ご使用前に付属品をお確かめください。

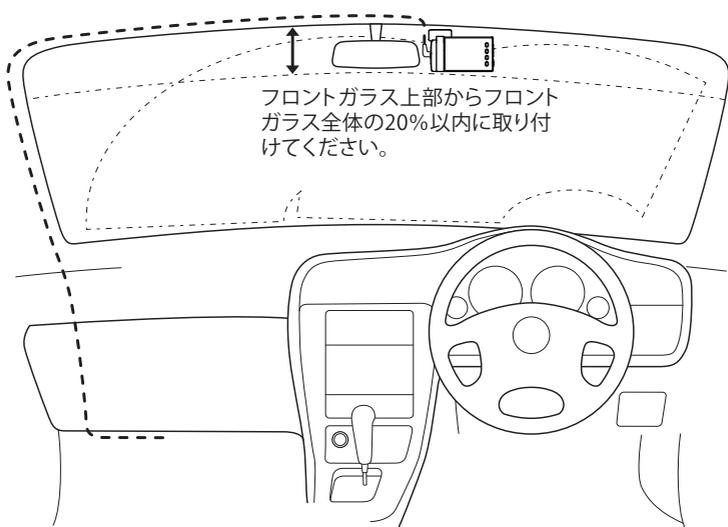
- 5V コンバーター付
  シガープラグコード（約 4 m）…1

- ブラケット ……………………1
- ナット ……………………1
- microSD カード（4GB） …………1
- 専用ビューアソフト
  （付属品の microSD カード内に収納）
- 両面テープ ……………………1
- 取扱説明書・保証書（本書） ……1

※ 紛失等による付属品の追加購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

別売品

- **電源直結コード OP-E487（約4m）**
  2,100円（税込）
  シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリー系端子から直接電源をとることができます。

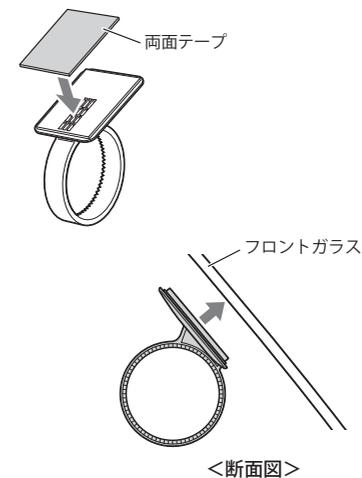
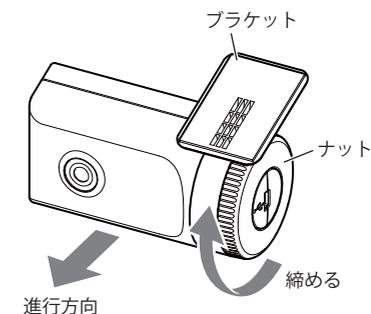
取り付けかた

取り付けの注意

- フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- 両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- 視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- 車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- フロントウィンドウ淵の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- エアバッグの動作や運転の妨げにならないように、取り付けてください。

取り付け・取り外し方法

フロントガラスの角度に合わせてカメラの角度を自由に調整できます。[特許第 4712858 号]

1 **ブラケットに付属品の両面テープを貼り付け、フロントガラスに取り付ける**

・あらかじめブラケットや、フロントガラスの汚れや脂分をよく落としたあと慎重に取り付けてください。

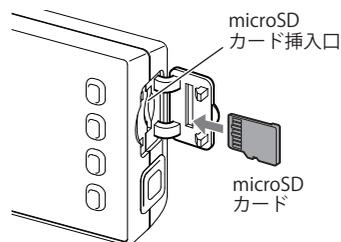
※ 固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。
※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。

2 **ブラケットに本体を装着し、レンズを進行方向の撮影したい角度に向け、ナットを締めて固定する**

microSD カードの装着 / 取り外し

※ 本機と付属品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
※ 本機は、2GB 以上の microSD カードまたは、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。（SD スピードクラス「Class6」以上）

⚠注意

・電源をOFFにしてから行ってください。
・micro SDカードは一方向にしか入りません。micro SDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
・microSDカードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

1 電源を OFF にして、microSD カード挿入口に microSD カードを『カチッ』と音がするまで押し込む

右図の向きに合わせて入れてください。

・microSD カードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

2 本機でフォーマットする (☛ 30、32 ページ)

フォーマットについて

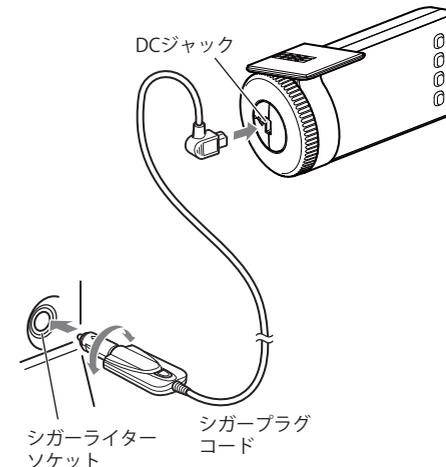
・microSD カードをフォーマットすると、収録されている専用ビューアソフトも削除されてしまいます。フォーマットする前に、専用ビューアソフトのインストールやバックアップを行ってください。（☛ 33、38 ページ）
・誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。http://www.yupiteru.co.jp/

電源について

接続方法

付属品のシガープラグコードを接続する。

付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードを本機の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込む

・車両で使用する際は、付属品の 5V コンバーター付シガープラグコードをご使用ください。

ヒューズの交換

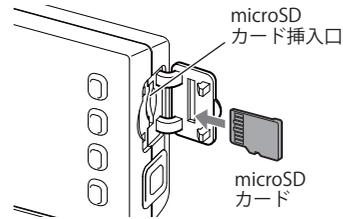
接続状態でエンジンをかけても電源が ON にならない（ランプが点灯しない）場合は、シガープラグコードが奥まで差し込まれていることと、シガープラグ内のヒューズ（2A）が切れていないことを確認してください。
図のようにシガープラグの先端を矢印の方向に回し、元に戻すときは、逆方向に回してください。

録画の開始

本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

1　本機でフォーマットされた、付属品のmicroSD カードが挿入されていることを確認する

付属品の microSD カードが挿入されていないときは、電源が OFF であることを確認して、付属品の microSD カードを挿入してください。

※ microSD カードは指定した方向へ正しく入れてください。無理に誤った方向に入れた場合、microSD カードや本機の故障の原因となります。
※ エンジンキーを OFF にしても、しばらくは microSD カードにデータの書込みが行われています。microSD カードの抜き差しは、電源が OFF の状態で行ってください。

2　車両のエンジンを始動する

オープニング画面が表示され、本機が起動します。

・本機に電源が供給されると電源ランプ（緑）が点灯します。

・録画が開始されると録画ランプ（赤）が点灯します。
・GPS が測位されると GPS ランプ（青）が点灯します。
※ このとき、GPS から情報を取得して自動的に日 / 時刻の調整をします。（☛ 24 ページ）

GPS 測位について…

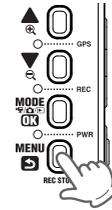
購入後、初めてご使用される場合、障害物や遮へい物のない見通しのいい場所で 10 分～ 20 分程度通電状態にし、GPS の電波を受信（測位）させます。

録画の停止

本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

1　車両のエンジンを切る

電源が OFF になります。

・手動で録画を停止したい場合は、録画中に MENU ボタンを押します。

録画ファイルについて

つづく

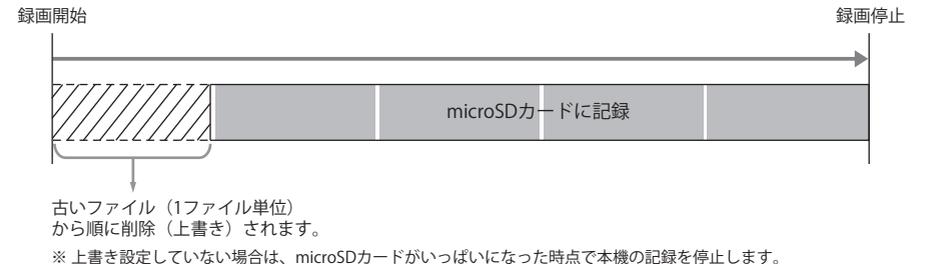
常時録画

エンジン始動（ACC ON）からエンジン停止（ACC OFF）までの映像を microSD カードに常時録画します。1 ファイルの録画時間や上書き動作は、設定内容によって異なります。（☛ 22 ページ）

初期設定（720P）で、付属品の microSD カード（4GB）に約 70 分の常時録画が可能です。（☛ 46 ページ）

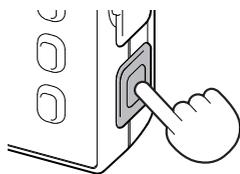
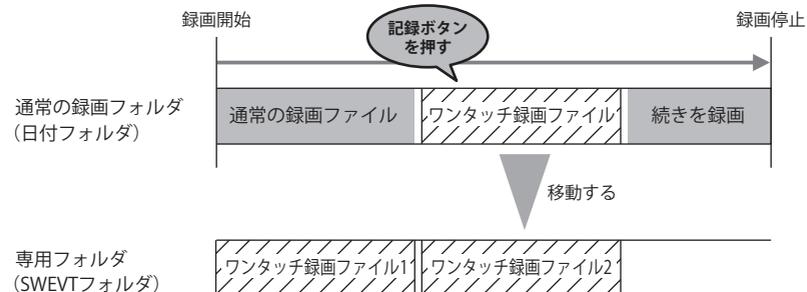
◆ 録画開始から録画停止まで 約70分以内の場合

◆ 録画開始から録画停止まで約70分を越える場合

※ 上書き設定していない場合は、microSDカードがいっぱいになった時点で本機の記録を停止します。

上書き禁止ファイルの作成（ワンタッチ録画）

常時録画中に本機側面の記録ボタンを押すことで、設定されたファイル単位の映像を microSD カードの「SWEVT」フォルダに、上書き禁止ファイルとして移動します。
1 ファイルの録画時間は、設定内容によって異なります。（☛ 22 ページ）

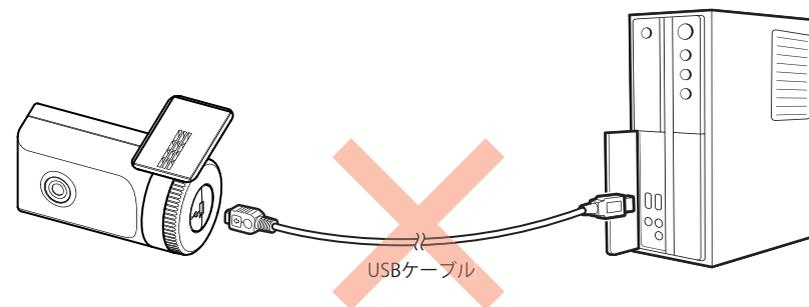
⚠注意

ワンタッチ録画をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。

◆ ワンタッチ録画のファイル構成例

バックアップ機能について

重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損を防いで保存します。

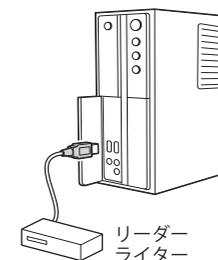
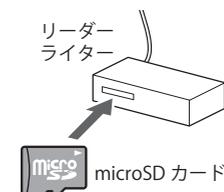
記録ファイルの読み出しについて（つづく）

本機で記録した画像や映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。
以下の仕様を満たしたパソコンで、表示または再生することができます。

- Microsoft Windows 7（32/64bit）
- デュアルコア、2.0GHz 以上の CPU
- 2GB、DDR2 以上のメモリー

※ 本機とパソコンを、直接 USB ケーブルなどで接続しないでください。
本機から microSD カードを取り出して、microSD カードをパソコンと接続してください。

microSD カードを直接パソコンと接続する

1 リーダーライターをパソコンに接続する

※ microSD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

2 付属品の microSD カードをリーダーライターに接続する

3 microSD カードを開き、[DCIM] フォルダを開く

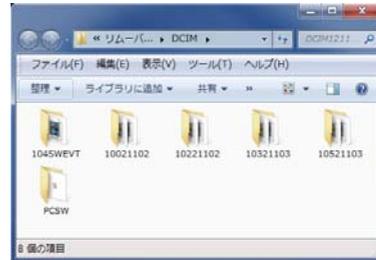
4 目的の日付のフォルダを開き、録画ファイルをダブルクリックする

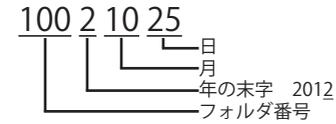
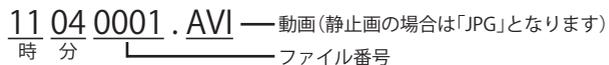
Windows 標準の Windows Media Player で再生することができます。

ワンタッチ録画されたファイルは、フォルダ名に「SWEVT」と付いたフォルダ内に保存されています。(☛ 16 ページ)

ファイル名について

記録した時間、ファイル番号がファイル名となります。
※ファイル番号は(0001～9999)範囲内で記録した順に本機で自動設定されます。

11 04 0001 . AVI ── 動画(静止画の場合は「JPG」となります)
時 分 └── ファイル番号

フォルダ名について

フォルダ番号、記録した日付がフォルダ名となります。
※フォルダ番号は（100～999）範囲内で記録した順　に本機で自動設定されます。

ワンタッチ録画されたファイルは、フォルダ番号の後に「SWEVT」と付きます。
※フォルダ番号は（101～999）範囲内で記録した順　に本機で自動設定されます。

映像を記録する

動画記録モード画面

動画記録モードでは、ビデオカメラのように連続して動画を記録します。

No.	表示名	説　明
①	モードアイコン	動画記録モードアイコンを表示します。
②	ファイル分割時間	録画ファイル構成で設定した長さを表示します。（☛ 22 ページ）
③	ファインダー	カメラのファインダーです。
④	ズーム倍率	ズーム倍率（x1.1 ～ x4.0）を表示します。 ※ ズーム倍率は固定されません。電源を OFF にしたり、他のモードに変更した場合、1.0 倍に戻ります。
⑤	日付	現在の日付を表示します。
⑥	時刻	現在の時刻を表示します。
⑦	記録時間 / 記録可能時間	記録時には現在の映像の記録時間を、記録停止時には現在の設定での記録可能時間を表示します。
⑧	解像度	記録解像度を表示します。（☛ 22 ページ）
⑨	ファイルプロテクトアイコン	ワンタッチ録画されたファイルに表示します。（☛ 16 ページ）
⑩	microSD アイコン	microSD カードが挿入されていることを表示します。
⑪	記録マーク	動画記録中に点滅表示されます。

動画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機　能
▲	1 倍～ 4 倍までズームインします。
▼	4 倍～ 1 倍までズームアウトします。
MODE OK	動画記録中は、ファインダー表示を消します。 動画記録停止中は、モードを変更します。
MENU	動画記録中は、動画記録を停止します。 動画記録停止中は、動画記録モード設定メニューへ（☛22 ページ）

映像を記録する

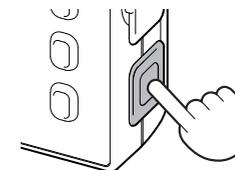
動画記録停止の状態や他のモードの状態から、動画記録を開始する方法を説明します。

1 本機の電源が ON になっていることを確認する

2 MODE OK ボタンを押して、動画記録モードにモード変更する

※ 押すたびに、[動画記録モード] → [静止画記録モード] → [再生モード] にモード変更します。

3 記録ボタンを押して、動画記録を開始する

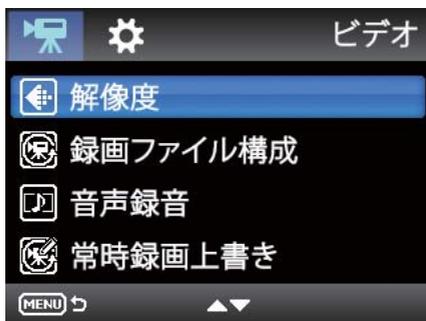
※ 動画記録停止状態から記録ボタンを押して記録を開始した場合は、上書き禁止ファイルにはなりません。

動画記録中のファインダー表示を消す

1 MODE OK ボタンを押して、動画記録中にファインダーの表示を消すことが出来ます。

※ ボタンを押すたびに「表示」「非表示」が切り替わります。

つづく

動画記録モードの設定メニュー

動画記録モードの設定を、確認または変更します。

項　目	設　定	説　明
解像度	1080P HD (1920 x 1080)	動画記録の解像度を選択します。
	1080P (1440 x 1080)	
	720P (1280 x 720)（★）	
	VGA (640 x 480)	
	QVGA (320 x 240)	
録画ファイル構成	5 分単位（★）	動画ファイルを設定した長さで分割保存します。
	10 分単位	
	15 分単位	
音声録音	オフ	映像と同時に、音声も記録するか設定します。
	オン（★）	
常時録画上書き	オフ	上書きオンで microSD カードの容量が不足している時、古いファイル（1 ファイル単位）を消去して新しいファイルを保存します。
	オン（★）	

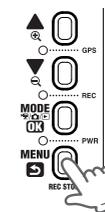
★は初期設定値です。

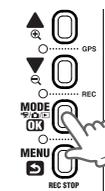
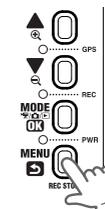
設定操作時のボタンの機能

ボタン	機　能
▲	設定項目を選択したり、値を増加します。
▼	設定項目を選択したり、値を減少します。
MODE OK	選択項目を決定します。
MENU	モード画面へ戻ります。

設定メニューへの変更

1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、MENU ボタンを押して、動画記録を停止する

※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示はできません。

2 MODE OK ボタンを押して、動画記録モードを選択する

※ 押すたびに、[動画記録モード] → [静止画記録モード] → [再生モード] にモード変更します。

3 MENU ボタンを押して、動画記録モードの設定メニューを表示する

システム設定

本機の基本設定を、確認または変更します。

※ システム設定メニューは動画記録モード、再生モードのどちらからでも表示させることができます。

項　目	設　定	説　明
日 / 時刻	ー	日付、時刻を設定します。 ※ 手動で設定した場合でも、GPS の日 / 時刻情報が優先され、GPS を測位した時点で自動的に変更されます。
操作音	オフ	操作音のオン / オフを設定します。
	オン（★）	
フリッカレス機能	50Hz	使用している地域の商用周波数に合わせてください。 東日本：50Hz 西日本：60Hz 記録撮影時に蛍光灯などのちらつきを防止し記録します。
	60Hz（★）	
デフォルト設定	キャンセル	設定を初期設定値（★）に戻します。
	確認	
バージョン	ー	ファームウェアのバージョンを表示します。

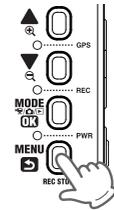
★は初期設定値です。

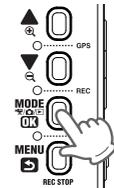
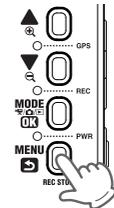
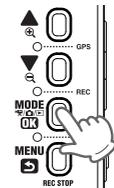
設定操作時のボタンの機能

ボタン	機　能
▲	設定項目を選択したり、値を増加します。
▼	設定項目を選択したり、値を減少します。
MODE OK	選択項目を決定します。
MENU	モード画面へ戻ります。

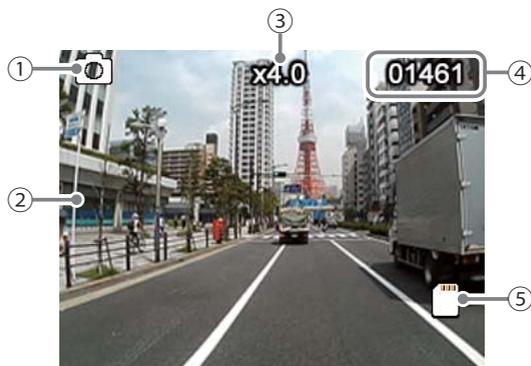
システム設定メニューへの変更

1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、MENU ボタンを押して、動画記録を停止する

※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示はできません。

2 MODE OK ボタンを押して、動画記録モードを選択する

※ 押すたびに、[動画記録モード] → [静止画記録モード] → [再生モード] にモード変更します。

3 MENU ボタンを押して、動画記録モードの設定メニューを表示する

4 もう一度 MODE OK ボタンを押すと、システム設定メニューを表示します。

静止画を記録する

静止画記録モード画面

静止画記録モードにすると、デジタルカメラのように静止画を撮影できます。

No.	表示名	説　明
①	モードアイコン	静止画記録モードアイコンを表示します。
②	ファインダー	カメラのファインダーです。
③	ズーム倍率	ズーム倍率を表示します。(x1.1 から x4.0 のズーム時) ※ ズーム倍率は固定されません。電源を OFF にしたり、他のモードに変更した場合、1.0 倍に戻ります。
④	撮影可能枚数	残りの microSD カード容量で撮影可能な静止画枚数を表示します。
⑤	microSD アイコン	microSD カードが挿入されていることを表示します。

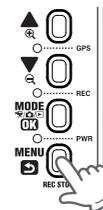
静止画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機　能
▲	1 倍～ 4 倍までズームインします。
▼	4 倍～ 1 倍までズームアウトします。
MODE OK	モード変更
MENU	なし

静止画を記録する

静止画記録モードにすると、デジタルカメラのように静止画を撮影できます。

1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、MENU ボタンを押して、動画記録を停止する

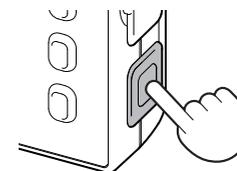
※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示はできません。

2 MODE OK ボタンを押して、静止画記録モードにモード変更する

※ 押すたびに、[動画記録モード] → [静止画記録モード] → [再生モード] にモード変更します。

3 記録ボタンを押して、静止画を記録する

※ 静止画の解像度は、2592x1944 となります。変更はできません。

静止画記録モード

静止画記録モード

記録ファイルを再生する

再生モード画面

再生モードにすると、記録したファイルを本機上で見ることができます。

動画再生画面

静止画再生画面

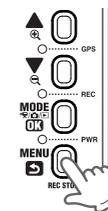
No.	表示名	説　明
①	ファイルアイコン	動画アイコン、または静止画アイコンを表示します。
②	記録映像	記録した動画または静止画を再生します。
③	操作アイコン	操作ボタンの機能を表示します。
④	ファイル番号	フォルダとファイル番号を表示します。
⑤	ファイル解像度	記録解像度を表示します。（☛ 22 ページ）
⑥	記録日付	映像を記録した日付を表示します。
⑦	記録時刻	映像を記録した時刻を表示します。
⑧	ファイルプロテクトアイコン	ワンタッチ録画されたファイルに表示します。（☛ 16 ページ）
⑨	記録日時	記録ファイルに書き込まれた記録日時を表示します。

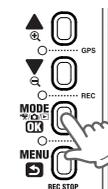
再生モード時のボタンの機能

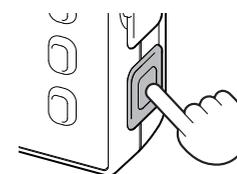
ボタン	動　作	機　能
▲	ファイル選択時	次のファイルを表示
	ファイル再生時	再生スピードの変更（x-2、x-4、x-8）
▼	ファイル選択時	前のファイルを表示
	ファイル再生時	再生スピードの変更（x2、x4、x8）
MODE OK	ファイル選択時	モード変更
	ファイル再生時	モード変更
MENU	ファイル選択時	再生設定メニューへ
	ファイル再生時	停止
記録ボタン	ファイル選択時	再生
	ファイル再生時	一時停止

記録ファイルを再生する

1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、MENU ボタンを押して、動画記録を停止する

※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示はできません。

2 MODE OK ボタンを押して、再生モードにモード変更する

※ 押すたびに、[動画記録モード] → [静止画記録モード] → [▶ 再生モード] にモード変更します。

3 ▲ ▼ ボタンで記録ファイルを選び、記録ボタンを押して再生する

つづく

再生モードの設定メニュー

再生モードの設定を、確認または変更します。

項　目	設　定	説　明
音量	オフ、1 ～ 8（★ 6）	再生音量を設定します。
消去	現在のファイルを削除 全コマ消去	記録ファイルを削除します。選択中のファイルか、全てのファイルか選択してください。 ※ 上書き禁止ファイルは消去できません。
フォーマット	SD カード	microSD カードをフォーマット（初期化）します。 （☛32 ページ） ※ 上書き禁止ファイルも消去します。

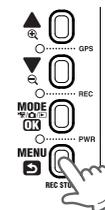
★は初期設定値です。

設定操作時のボタンの機能

ボタン	機　能
▲	設定項目を選択したり、値を増加します。
▼	設定項目を選択したり、値を減少します。
MODE OK	選択項目を決定します。
MENU	モード画面へ戻ります。

設定メニューへの変更

1 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、MENU ボタンを押して、動画記録を停止する

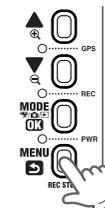
※ 動画記録中には、モード変更やメニュー画面の表示はできません。

2 MODE OK ボタンを押して、再生モードを選択する

※ 押すたびに、[動画記録モード] → [静止画記録モード] → [再生モード] にモード変更します。

3 MENU ボタンを押して、再生モードの設定メニューを表示する

・もう一度 MODE OK ボタンを押すと、システム設定メニューを表示します。

※ システム設定メニューは動画記録モードで表示されるものと同じです。（☛ 24 ページ）

再生モード

microSD カードのフォーマット

1 ▲ ▼ ボタンを押して [フォーマット] を選択し、MODE/OK ボタンを押す

2 [SD カード] を選択して、MODE/OK ボタンを押す

3 ▼ ボタンを押して [確認] を選択し、MODE/OK ボタンを押す

フォーマットが開始されます。

フォーマットについて

・microSD カードをフォーマットすると、収録されている専用ビューアソフトも削除されてしまいます。フォーマットする前に、専用ビューアソフトのインストールやバックアップを行ってください。(☛ 33、38 ページ)
・誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。http://www.yupiteru.co.jp/

準備する

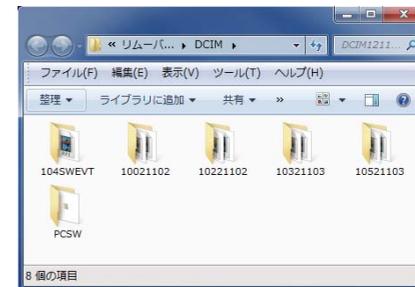
本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフトをインストールすることにより、Google Map と連動させて表示することが出来ます。
以下の仕様を満たしたパソコンで専用ビューアソフトを使用することができます。

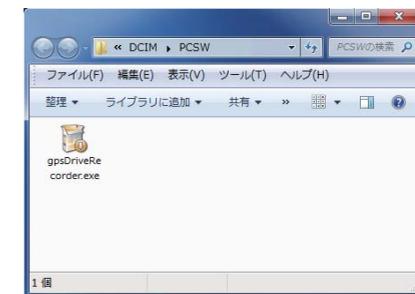
※ 自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。
※ 誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
http://www.yupiteru.co.jp/

・Microsoft Windows 7(32/64bit)
・デュアルコア、2.0GHz 以上の CPU
・2GB、DDR2 以上のメモリー

専用ビューアソフトをインストールする

1 本機から取り出した microSD カードをパソコンに接続する (☛ 17 ページ)

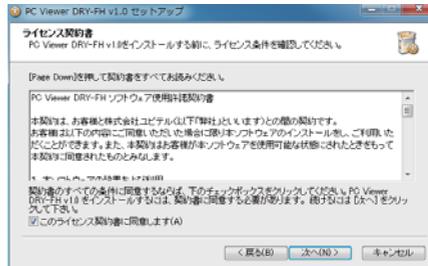
2 リムーバブルディスクを開き、[DCIM] フォルダ内の [PCSW] フォルダをダブルクリックする

3 [gpsDriveRecorder.exe] をダブルクリックする

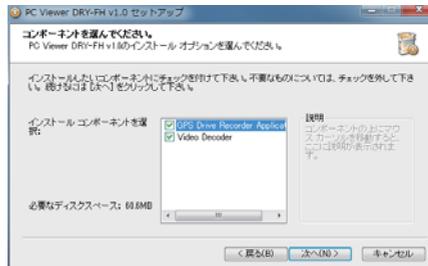
※ パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、gpsDriveRecorder と表示されます。

4　セットアップウィザードの開始

［次へ］をクリックしてください。

5　使用許諾契約書に同意する

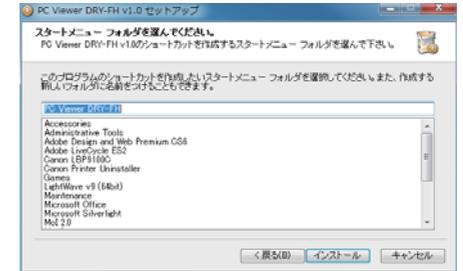
「このライセンス契約書に同意します」にチェックを入れて、［次へ］をクリックします。

※チェックを入れていない状態では、［次へ］をクリックすることができません。

6　インストールするオプションを選択する

通常はそのままで問題ありません。
準備ができたら、［次へ］をクリックしてください。

7　インストール先の指定

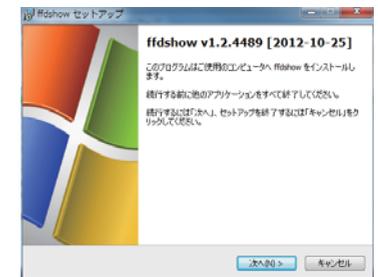
インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、［次へ］をクリックします。

8　スタートメニューフォルダを選択する

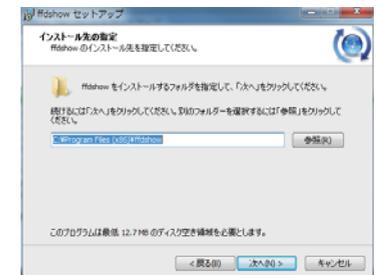
ショートカットを作成するスタートメニューフォルダを選択してください。
通常はそのままで問題ありません。
準備ができたら、［インストール］をクリックしてください。

9　セットアップに使用する言語を選択する

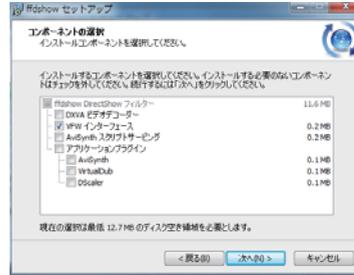
［日本語］が選択されていることを確認して、[OK] をクリックします。

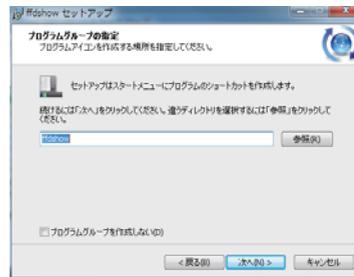
10　ffdshow のセットアップを開始する

［次へ］をクリックしてください。

11　インストール先の指定

インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、［次へ］をクリックします。

専用ビューアソフト

12 コンポーネントの選択

通常はそのままで問題ありません。
準備ができたら、[次へ] をクリックしてください。

13 プログラムグループの指定

プログラムアイコンを作成する場所を指定してください。
通常はそのままで問題ありません。
準備ができたら、[次へ] をクリックしてください。

14 追加タスクの選択

実行する追加タスクを選択してください。
通常はそのままで問題ありません。
準備ができたら、[次へ] をクリックしてください。

15 スピーカーの設定

現在のコンピュータ構成に最も近いスピーカーの種類を選んでください。
準備ができたら、[次へ] をクリックしてください。

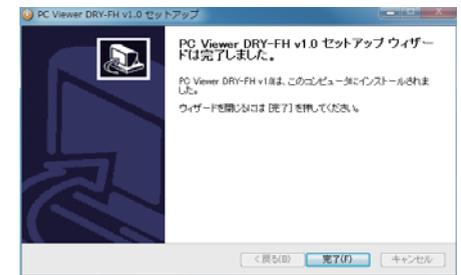
16 インストール準備完了

[インストール] をクリックしてください。

17 ffdshow セットアップウィザードの完了

通常はそのままで問題ありません。
準備ができたら、[完了] をクリックしてください。

18 セットアップの完了

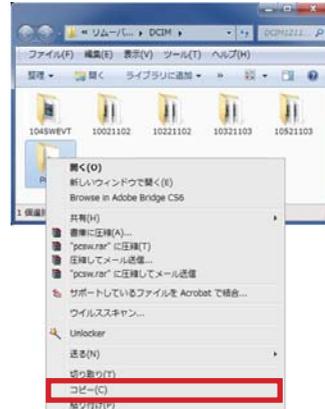
[完了]をクリックします。

専用ビューアソフト

専用ビューアソフトのバックアップ（コピー）について

専用ビューアソフトは付属品の microSD カード内に収納されています。誤って削除したときのためにもパソコンなどにバックアップ（コピー）することをおすすめします。

例：デスクトップにバックアップ（コピー）する場合

1 本機または本機から取り出した microSD カードをパソコンに接続する（☛ 21、22 ページ）

2 リムーバブルディスクを開き、[DCIM] フォルダ内の［PCSW］フォルダ上で右クリックし、［コピー］を選択する

3 デスクトップ上で右クリックし、［貼り付け］を選択する

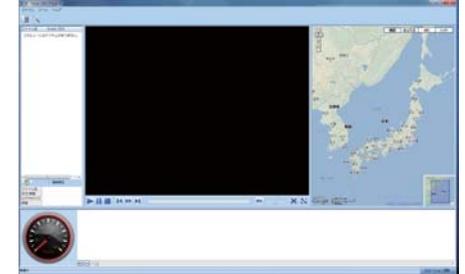
4 保存の完了

デスクトップに［PCSW］のフォルダがコピーされます。

専用ビューアソフトの起動と終了

専用ビューアソフトの起動

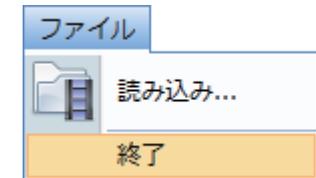
1 デスクトップにある［PC Viewer DRY-FH］アイコンをクリックする

専用ビューアソフトが起動します。

2 プロダクトキーを入力し、[OK] をクリックする

初回起動時には、プロダクトキーの入力を求められます。
本書裏表紙のプロダクトキーを入力してください。

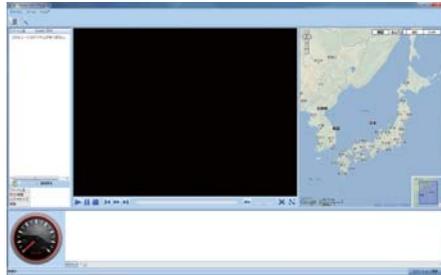
専用ビューアソフトの終了

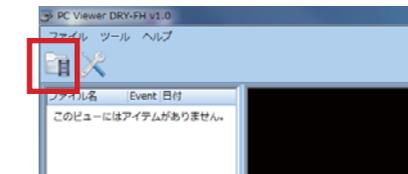
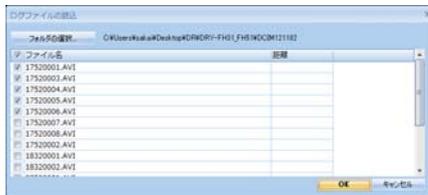
1 ［ファイル］メニューにある［終了］を選択する

専用ビューアソフトが終了します。

録画データの準備

1 本機または本機から取り出した microSD カードを専用ビューアソフトがインストールされているパソコンに接続する（☛ 17、18 ページ）

2 デスクトップにある［PC Viewer DRY-FH］アイコンをクリックする

専用ビューアソフトが起動します。

3 （読み込み）をクリックする

または、［ファイル］メニューの［読み込み］をクリックします。

4 読み込みたい映像ファイルにチェックを入れて、［OK］をクリックする

・選択した映像が読み込まれ、表示されます。
・複数のファイルを選択した場合は、ビデオリスト最上段の映像が表示されます。
※ 一度に読み込むファイル数を多くすると、ファイル名を表示するのに時間がかかる場合があります。

No.	表示名	表示の意味	
①	メニュー	ファイル	読み込み / 終了
		ツール	オプション　（☛42 ページ）
		ヘルプ	バージョン情報
	読み込みボタン	ファイルを読み込むウィンドウが開きます。	
	オプションボタン	オプション設定のウィンドウが開きます。　（☛42 ページ）	
②	ビデオリスト	読み込まれているビデオのファイル名をリスト表示します。	
③	表示エリア	ビデオリストで選択したビデオの映像を表示します。	
④	ゴミ箱	ビデオリストで選択したファイルを専用ビューアソフトから削除します。	
	連続再生	チェックを入れると、ビデオリストのファイルを連続して再生します。	
	ファイル情報	選択されているファイルの名前、日時、サイズ、長さを表示します。	
⑤	走行速度表示	GPS で記録した走行速度を表示します。	
⑥	ファイルコントロール	再生ボタン	ビデオリストから選択したファイルを再生します。
		一時停止	再生中の選択ファイルを一時停止します。
		停止ボタン	再生中の選択ファイルを停止します。
		ファイルの先頭へ	選択ファイルの先頭のコマへ移動します。
		早送り再生	早送りで再生します。
		ファイルの最後へ	選択ファイルの最後のコマへ移動します。
		タイムライン	選択ファイルの再生位置を表示し、ドラッグすると再生位置を変更することができます。
		音量調整	クリックでミュートし、スライダーで音量を調整します。
		スナップショット	再生中の選択ファイルから静止画を保存します。
		全画面表示	再生中の選択ファイルを全画面で再生します。
⑦	地図表示	・読み込まれた映像は Google Maps に連動して自車位置が移動します。 ・拡大・縮小や移動など、Google Maps に準じた操作ができます。 ・インターネットに接続されていないと、地図（Google Maps）は表示されません。	
⑧	走行速度グラフ	走行速度をグラフを表示します。横軸の時間は録画時間によって変化します。	

専用ビューアソフト

オプション画面について

No.	表示名	表示の意味	
①	単位設定	距離単位	メートルを選択します。
		緯度 / 経度	度、分、秒または度から選択します。 ※ 通常は変更する必要はありません。
②	Google アース /Google マップ	Map Server	Google Map のサーバーを選択します。 ※ 通常は変更する必要はありません。
③	表示言語	使用言語	日本語 /Japanese を選択します。

専用ビューアソフトをアンインストールする

1 スタートメニューの [PC Viewer DRY-FH] の [Uninstall] から、[PC Viewer DRY-FH Uninstall] を選択する。

2 [はい] をクリックする

アンインストールを開始します。

3 [OK] をクリックする

アンインストールを終了します。

専用ビューアソフト

故障かな？と思ったら

故障かな？

症状 / 処置	参照
電源が入らない	
●シガープラグコード内部のヒューズが切れていないか確認してください。	☛13
映像が記録できない	
●付属品の microSD カードが正しく挿入されていますか。	☛12
●プロテクトされたファイルで microSD カードがいっぱいになっていませんか。	☛16
モニター画面に斑点や輝点がある	
●液晶パネルの現象です、故障ではありません。（有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。）	☛ 5
動作しなくなったり、誤作動を起こす	
●microSD カード内の記録映像をバックアップなどしてから、本機で microSD カードをフォーマットし、再度記録を開始してください。	☛32

GPS 測位機能について

GPS（Global Positioning System）とは、衛星軌道上の 24 個の人工衛星から発信される電波により、現在地の緯度・経度を測定するシステムです。カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、走行履歴の保存ができます。

1 車のエンジンを始動します。

本機の電源が入ると、GPS 測位機能が働きます。

通常、GPS測位が完了するまで、約10秒から約3分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

●TVによるGPS測位障害について

車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。
UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。

仕様

電源電圧	本体：DC5V 5Vコンバーター付シガープラグコード：DC5V出力（DC12V　マイナスアース車専用）
消費電力	5W
カメラ素子	カラーCMOS
視野角	対角140°
デジタルズーム	x1.0 ～ x4.0
モニター	2.5インチ　フルカラーTFT液晶
画素数	動画：200万画素　　静止画：500万画素
画像サイズ	動画：QVGA (320 x 240)/VGA (640 x 480)/720P (1280 x 720)/ 1080P (1440 x 1080)/1080P HD (1920 x 1080)　　静止画：2592 x 1944
記録媒体	microSDカード（4GB付属）
記録形式	動画：AVI (H.264)　　静止画：JPEG
フレームレート	QVGA：30コマ/秒　VGA：30コマ/秒　720P：30コマ/秒 1080P：15コマ/秒　1080P HD：10コマ/秒
動作温度範囲	0℃～＋60℃
外形寸法	99（W）× 55（H）× 50（D）mm（突起部除く）
重量	約105g（microSDカード含む）

● 記録時間の目安

microSD カード容量	QVGA	VGA	720P	1080P	1080P HD
32GB	約 1400 分	約 910 分	約 560 分	約 400 分	約 400 分
16GB	約 795 分	約 455 分	約 280 分	約 200 分	約 200 分
8GB	約 345 分	約 225 分	約 140 分	約 100 分	約 100 分
4GB	約 170 分	約 110 分	約 70 分	約 50 分	約 50 分

- 上記値は目安で、絶対保障値ではありません。
- 被写体や周囲環境などの要因により、記録可能時間と件数は変化します。
- 本機は、2GB以上のmicroSDカードまたは、32GB以下のmicroSDHCカードに対応しています。（SDスピードクラス※「Class6」以上）
- この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

※ SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

- 「ffdshow」は、オープンソースソフトウェアです。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
http://www.yupiteru.co.jp/

アフターサービスについて

●保証書（裏表紙参照）
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間
お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器
本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき
「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：00　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター　 0120-998-036